

## 意見募集（パブリックコメント）の結果について

意見公募案件名	五泉市保育園等運営基本計画（案）
募集公募期間	令和4年3月10日（木）～4月8日（金）
意見総数	26件
公表方法	市役所こども課、村松支所地域振興課、市役所・支所の行政資料コーナー、五泉・村松図書館、市ホームページで行います。 ※個人情報は非公開とします。
問い合わせ先	五泉市こども課子育て企画係 TEL 0250-43-3911 内線 297

### 寄せられたご意見等の件数

提出方法		件数	人数	意見等を反映するもの	意見等を反映しないもの
合 計		26件	4人	0件	26件
内 訳	電子メール	3件	3人	/	/
	ファックス	23件	1人		
	郵送	0件	0人		
	持参	0件	0人		

### 寄せられたご意見等とそれに対する市の考え方

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>2 保育園・幼稚園・認定こども園の現状と課題</p> <p>（1）現状と課題</p> <p>②入園児数の推移</p> <p>各施設の定員の一覧がありますが、この定員は、施設のハード面でのキャパシティでしょうか？</p> <p>4月1日時点で在籍している職員数を基準として計算した場合、実質の定員は記載の数字と変化するのでしょうか？</p>	<p>保育園等運営基本計画は、今の課題を整理し、保育園等の統廃合や民営化を進める場合の基本的な考え方を示したものです。</p> <p>ご意見については、今後の保育運営の参考とさせていただきます。</p> <p>No.1 4月1日時点で在籍している職員数を基準として計算した場合、実際記載の定員数を確保できない状況が生じることはあります。現状としては、保護者の希望に応じた入園ができるよう、保育士の配置に努めています。</p>
2	<p>③保育士・幼稚園教諭等の現状</p> <p>・人手不足が課題として挙げられているが、解決に向けた計画について記載がない。</p>	<p>No.2～5 保育士不足の課題につきましては当市でも喫緊の課題であると認識しております。当市の取り組みとしまして、令和3年4月以降に返還を開始する者を対象に、一定期間、五泉市内の事業所で保育士・幼稚園</p>
3	<p>・保育士の安定的な確保に向けて、処遇改善をし、人材を確保する取り組み</p>	

ご意見の概要	市の考え方
<p>をしてほしい。</p> <p>4 ・保育士が、定期的に研修を受ける等スキルアップできる仕組みを加えてほしい。</p> <p>5 ・公立保育園は異動があり閉塞感の緩和と視野の広がりを持つことができる。また、スキルアップのための研修制度も設けることができる。民営化では不十分な点を公立保育園で担保して欲しい。</p>	<p>教諭の資格を要する業務に従事された場合に、奨学金の返還を一部または全部免除しています。また、スキルアップの向上につきましては、県保育士会が主催する研修をはじめ、外部講師による講習、職員間による保育内容の研修に取り組んでいます。なお、ご意見につきましては、今後の取り組みの参考にさせていただきますと思います。</p>
<p>④施設の現状</p> <p>6 ・施設整備においては建物に関する記述しかありませんでした。保育現場で負担と感じている「事務業務」を軽減するためのICT化について具体的に計画に加えるべきだと考えます。</p> <p>7 ・統廃合にあたり保護者が懸念している送迎の時間・距離の増加について解決をめざす計画を加えてほしい。</p>	<p>No.6～7 事務業務の改善は必要と考えています。今後、統廃合を進めていく上で検討していきたいと考えています。</p>
<p>⑤運営について</p> <p>8 ・事務職員の拡充を運営計画に盛り込んでほしい。保育士の専門性を特化できる職場環境を用意するべきではないか。</p>	<p>No.8 今後の保育運営の参考とさせていただきます。</p>
<p>⑥地域の子育て支援の充実</p> <p>エ. 病児保育事業</p> <p>9 ・現在の定員6名についての利用率、および実際の利用者・職員からの意見を掲載してほしい。</p> <p>10 ・乳児教育・障がい児保育をサポート等の公共性の高い部分について、現代的な設備づくりを目指してほしい。そのため、市職員・保育士代表者による先進地域の視察や勉強会を行い、計画に組み込んでほしい。</p>	<p>No.9～10 病児保育事業につきましては、子ども・子育て支援事業計画に内容や実績、見込みを掲載しています。また、障がい児の支援につきましても、障がい児福祉計画に掲載しています。いずれも外部委員等から意見をいただき、目標に向けて取り組んでいます。今後も各種計画の中で、参考とさせていただきます。</p>
<p>3 統合・廃止・民営化による保育園等の適正配置</p>	

ご意見の概要		市の考え方
	(2) 適正配置の対応方針 ②民営化について	
11	・民営におけるコストカットにより「人件費」が削られ、給与の低い経験年数の少ない保育士ばかりになることが懸念されます。配慮が必要な子どもに対する保育が行き届かなくなるのではないかと、また、教材等の購入費用が保護者負担の増加になるのではないかと不安が大きいです。	No.11～15 民営化に取り組む時期が参りましたら、子育て支援ニーズを考慮し検討するとともに、保護者へ丁寧な説明を心掛けたいと考えています。
12	・保育士の雇用の安定は子どものためにも重要であると感じております。	
13	・民営化のメリットは「サービスの多様化」ですが、市民のニーズに応える形で公立でも対応できるのではないかと、多様で充実したサービスに対応するにはコストがかかります。保育料及び関連費用が結果的に上がってしまう可能性は無いのでしょうか。	
14	・付属資料のアンケート結果から、民営化に対して理解が進んでいないことがわかりました。民営化に関する利点と欠点があるため、それぞれの立場の有識者を招き市民向けの説明会を開いてまずは、理解の促進から始めてほしい。	
15	・イ. 移管先関係者とは～の文中に「事業計画の丁寧な説明及び移管後の支援を行います」と、ウ. 民営化の方法については、～の文中に、「適切な方法で実施します」とありますが、具体的に記載して欲しい。	
	付属資料	
16	4. 保育園・幼稚園・こども園に関するアンケート調査結果 ・計画を立てるにあたり、保護者アンケートだけでなく、保育士へのアンケートが必要ではないでしょうか。	No.16 本計画を策定するにあたり、保育園長も委員として参画されています。また、保護者会の代表や、市民公募委員からも参画して

ご意見の概要		市の考え方
		<p>いただいております、多方面から検討いたしました。</p>
17	<p>・(12)質問～(16)質問関連</p> <p>民営化に賛成している人の多くが「延長保育・休日保育」「保育サービスの柔軟性」に期待をしているが、民営化で改善することが確約されていることを明らかにしてほしい。一方、反対の多くは「コストと労力の面での負担増」「運営」に不安を持っている。この不安を解消する具体策はあるのでしょうか。</p>	<p>No.17 民営化に取り組む時期が参りましたら、子育て支援ニーズを考慮し検討していきたいと考えています。</p>
18	<p>その他</p> <p>・子育て環境の充実度は、五泉市への移住促進にも大きな影響をもたらします。他自治体と比べ五泉市ならではの充実したサービスがこの計画からは全く見られませんでした。子育て環境の充実した自治体という面で県内で埋没するのではないのでしょうか。</p>	<p>No.18～26 本計画は、保育園等の統廃合や民営化を進める場合の基本的な考え方を示したものです。ご意見としていただいた環境の充実、保育運営等につきましては、今後の保育運営等の参考とさせていただきます。</p>
19	<p>・新型コロナを含む感染症対策への対応も計画に加えるよう検討してほしい。</p>	
20	<p>・保育園へ通う際の負担について、おむつやミルクを持参しなくてもよい手ぶら通園というサービスも広がっており、共働き、ひとり親家庭、核家族化を前提としたサービスの拡充を計画に含んでほしい。</p>	
21	<p>・保育園の運営に地域が関わる「まちの保育園」のような仕組みを取り入れてほしい。地域の人材を積極的に取り入れ活性化を図ると良い。また、給食の食材や園服・カバンなどは地元で作られたものを使うなど、子育てにおいても地産地消的な地域経済に寄与す</p>	

ご意見の概要	市の考え方
<p>る特色を出してほしい。</p> <p>22 ・地元企業・保育園・市役所・市長・議員が直接意見交換をする場づくり等を計画に盛り込んでほしい。</p> <p>23 ・幼児期から児童期への接続期間について配慮できないか。地域の小学校と幼稚園・保育園・認定こども園の相互交流の機会を設け連携を強化してほしい。</p> <p>24 ・五泉どんぐり小規模保育所の法人に</p> <p>25 3歳以上児の保育所の民営化もお願いしたいです。(2件)</p> <p>26 ・計画案に食事内容についての項目がないのか気になりました。地元の食材や無農薬野菜等を使ったおやつなどの特色は大きな魅力になると思います。検討してください。</p>	